

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日野町役場			代表者名	町長 埴田淳一
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画政策課	連絡先電話番号	0859-72-0332
担当者役職	副主幹	担当者氏名	伊田達彦	連絡先E-mail	
住所	689-4503 鳥取県日野町根雨101番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	日野町社会福祉型テレワーク事業
概要	長野県立科町や塩尻市などが実施している「社会福祉型テレワーク事業」の導入を検討している。事業実施に向けた具体的な支援をアドバイザーに求めたい。		
支援を求める分野	テレワーク		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	66	令和7年8月22日	支援・助言&講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年10月10日	支援・助言(実地)	9時00分	17時00分	60
				活動時間（分）	420
2-2. 派遣場所	会場名	日野町山村開発センター、日野町役場		最寄駅	JR根雨駅
	所在地	鳥取県日野郡日野町根雨130-1、根雨101		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	上前 知洋
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	第1回目の助言に基づき、町民の理解や意識の向上を目的とした『新しい働き方セミナー』を開催した。上前アドバイザーからは、立科町の事例を交えた分かりやすい講演をいただき、参加者の理解と意識の向上につながった。また、午後には今年度事業に関し、立科町の取組を参考とした助言をいただき、その結果、9月補正で要求を予定している今年度事業予算の内容等を整理することができた。
アドバイザーへの要望事項	令和8年度予算編成に向けて助言をいただきたい。また、9月補正成立後には本町のテレワーク事業に係るキックオフセミナーの開催を予定しており、その内容についてもご助言をお願いしたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	23人
	属性	自治体職員	住民
	人数	3	19
			1
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今回開催した『新しい働き方セミナー』のアンケートにおいて、『町の方向性を示してほしい』との意見が寄せられた。これを踏まえ、日野町が今後実施する事業の内容を説明する『キックオフセミナー』を開催し、本事業に関心を持つ住民（テレワーカー）の参画を促進したい。		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	今年度は、9月補正においてディレクターの育成及びテレワークに必要な備品（PC・什器等）の購入を検討している。令和8年度には、試行的にワーカー4名と業務契約を締結し、テレワークの推進を図りたいと考えている。このため、キックオフセミナーにおいては、ワーカー候補4名の確保を目標としたい。		

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	午前の「新しい働きセミナー」において、立科町の事例紹介(取組み経過、事業構成、業務の詳細、ワーカーの声)などを分かりやすく説明していただいた。 午後の打合せでは、今年度日野町が実施する内容について助言していただき、ディレクターの育成内容、令和8年度から実施するための備品の整備内容について整理することができた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今年度実施する事業内容(9月補正の内容)について、ディレクターの育成方法、整備すべき備品等を決定することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
	今年度実施事業の計画等	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	令和8年度事業計画、今年度中に実施予定の「キックオフセミナー」の内容	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E L や P D F での分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添アンケート及び集計結果のとおり	
4ー3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	①9月補正で今年度予算の確保を目指す。 ②令和8年度も予算化を図り推進を継続する。	
4ー4. 事業の最終的な目指す姿	令和8年度は試行的にワーカー4名と業務契約を結び、町の業務を中心にテレワークを実施。令和9年度にワーカー10名との業務契約締結を目標とする。(1人当たり週10時間程度の稼働時間を目指す。)	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	☐ 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

